

地域探求講座を受講して——生徒感想——

生徒①

小学校の時に一度、お話を聞きに行つたことがあります。その時以上に詳しい説明をしてもらい、すばらしい経験になりました。また、私はご開帳を見に行きましたが、その時に気になつたことや知らなかつたことが今回の講座で分かりました。身近に感じていた円覚寺でしたが、文化財になつていてと歴史が詰まつていることを知りました。普段は絶対に見られない落書きなどを見ることができました。その時代には、何ともないものが、今では研究材料になつていて、興味深かつたです。

生徒②

円覚寺には、国の指定重要文化財や日本遺産に認定されているもの、その他にもいろいろなものがあり驚きました。一番驚いたのは、人の髪で刺繍した絵です。表から見ると糸で縫つたようにしか見えませんでしたが、裏から見ると髪の毛で作られていてよく分かりました。円覚寺の奥には、日本各地の焼き物などがあり、昔の深浦は港町としてとても栄えていたというのがよく分かりました。

生徒③

円覚寺の歴史を教えてもらつたことにより、深浦町だけでなく、日本の歴史も知ることができました。円覚寺には貴重なものがあるとはよく耳にしたことがありましたが、実際に見たのは初めてだったので、お話を聞きながら展示物を見る時間はとても興味深いものでした。また、最後に見た本の調査にも興味を持ったので、地元である深浦に貢献するためにも、機会があつたら参加してみたいと思いました。

生徒④

身近にある円覚寺ですが、知らないことがたくさんありました。一〇〇〇年以上前に坂上田村麻呂が創建したということや国の重要文化財があること、和古書には手書きのものと刷つたものがあることも初めて知りました。和古書は漢字だけで読めませんでしたが、貴重な体験をさせてもらつて楽しかつたです。円覚寺のように身近にあるのに全然知らないようなことをこれからもたくさん学んでいきたいと思いました。

生徒⑤

一番面白かつたのが、持斎の話です。天候が荒れないように祈り天候が荒れると責任を取つて海に落とされるという話は、今では考えられない話ですがとてもおもしろかったです。また、和古書に触れてみるといつも触っている紙と違つて柔らかく、すぐに破けてしまいました。でも紙の触り心地は和古書のほうが気持ちよかったです。円覚寺では、私が知らなかつた歴史が多くあることを知り、自分が住んでいる深浦町にこんなにおもしろい歴史があることに感動しました。